

一味違う大学広報

京都女子大学



「京女倶楽部」のサイト。過去問題については会員登録している。またブログやアドバイス執筆者は毎年在学生から募集。定期的に集まってもらい、アドバイス内容などを打ち合わせしている。掲載前には入学センターが内容を確認するが、ほとんどは問題なく、そのまま載せている。

受験生をターゲットにしたサイトを支えるのは在学生

京都女子大学は、5年前にサイトをリニューアル。その時から受験生に特化した情報発信に力を入れている。「ある時、高校の進路指導室を見学に行ったところ、先生が紙の案内ではなく、大学のサイトを閲覧させていた。それ以降、これからはウェブが主になると思い、サイトの構成を大きく変えました」と話すのは、同大学総務部次長の吉川大栄氏。サイト内に設けられた「京女倶楽部」には、受験生のためのコンテンツが満載だ。このサイトを見れば、高校生は自分が欲しい情報をほぼ知ることができ、リニューアルにあたり、まず受験生のニーズと心理を分析。そこで洗い出された課題からコンテンツを決めていった。たとえば「在学生からの受験対策アドバイス」は、受験が近づき、心理的に不安になる高校生の気持ちを和らげるために設けられたコンテンツ。「過去入試問題・解答解説」は前年度分しか見られない大学が多いが、同大学では5年分の入試問題を会員限定で公開。また京都という土地に憧れを持つ人も多いことから、周辺ガイドもアップしている。

現在、大学全体のサイトも入学センターが管理する。リニューアル時にCMSを導入し、各担当が情報や画像をアップできるようにすると同時に、アンケート等で得たデータをサーバーに蓄積できるようにした。そのため、オープンキャンパスのイベント申し込みには紙媒体は一切使わず、ウェブとモバイルのみでの受付している。

学生の言葉が一番効く



「Touch!」というキャッチフレーズでサイトと大学案内を連動。企画制作・大広

ブログ(左)は2、3日に一度の割合で更新。プライスが学内のいろいろなところを遊び、この学部で行われる授業や研究を紹介していく。「プライスは大学ではなく、あくまでも学部のキャラクター。1年で終わらせるのではなく、できれば継続してもらって学部キャラクターとして定着させたい」(世精文)

企画制作・電通関西支社

LYTHE is a trademark of Hanzo. ©2009 Hanzo. All Rights Reserved. LYTHE character rights are licensed in Asia to Cross World Connections Ltd. Licensed by Hanzo. www.lythe.com/jp/brand/logo

「プチ留学してきました☆(恋も…?)」というタイトルのブログ。これを書いたのは、プライス。2010年に開設する近畿大学総合社会学部の、0期生である。同大学では、7月10日に彼女がキャンパスライフを綴るブログ「Peaceful Life」を開設した。

親や企業より、まずは高校生に告知

従来、多くの大学では新学部開設が決まると、新聞広告で概要を告知し、シンポジウムを開催する。同大学ではこうした展開を一切行わず、高校生にきちんと伝わるコミュニケーションを考えた。「新学部の1年目となる今年は、まず学生にきちんと伝えることが肝心。企業や一般への告知やシンポジウムはその後でも十分に間に合うと考えています」と同大学入試広報課課長・世耕石弘氏。特に重視したのは、クリエティブ。教育関係者の目線ではなく、

一般の目線で表現をつくりたいと考え、今回は教育関連の代理店ではなく、広告代理店を集めてコンペを実施した。その結果、電通が選ばれ、新学部の企画がスタートした。

新学部の理念にある「たくましく、正しく、社会を見つめる視点」から生まれた「ホントの社会が見えてくる。」というキャッチフレーズ。そのことを伝えるビジュアルに最適なキャラクターとして選ばれたのが、プライスだ。大きな瞳が理念と重なることから起用を決定した。また、同大学はもとより男子学生の比率が高く、女子を増やしたかったこと。そして学部の性質上、女子の志願者が多いと予測したことから、ターゲットの中心を女性に置いたことも、プライス起用の一因になった。

今年、同大学では大学案内と受験生向けのサイトを連動し、こちらもユニークなクリエイティブで展開している。「高校生の気持ちをつかむには、やはりクリエイティブ力が必須。これをきっかけにオープンキャンパスに来てもらえれば、後は大学がきちんと説明するという流れをつくらうと思っています」。他大学とは明らかに違う部分を、様々なところで強く打ち出している。

一味違う大学広報

近畿大学

新学部のPRキャラクターは、人気のドール「プライス」